



05 推進にあたって

(1) 市民・団体等・市の役割と連携

歩いて暮らすまちづくり構想を推進するには、「市民」、「団体等」、「市」が三位一体となって取り組む必要があります。

○市民の役割

市民は、「健康は守るものからつくるもの」を念頭におき、個々に応じた健康づくりを日々の暮らしの中で積極的に取り入れるとともに、市や団体等が実施する健康増進につながるサービスを積極的に利用するなどの意識改革と行動変化が求められます。そして、信頼や互惠性などに基づく人々の協調行動の促進によって、それらがさらに高まるよう地域とのつながりも含めたコミュニティの形成も必要になります。

○団体等の役割

団体等（市内で活動する団体及び市内に事業所または事業所を有する事業者）は、健康に対する意識を高め、関係者（従業員を含む）への積極的な健康づくり支援が求められます。また、健康産業への参画など、地域経済の活性化への取組みも期待されます。

○市の役割

市は、健康部門のみの施策ではなく、市役所内のあらゆる部門の施策と連携して、市民や団体等の健康意識を高めるためのあらゆる方面からの方策（仕組み・仕掛け）を提示するとともに、道路や街並み整備などのハード面についても、健康の視点を取り入れた施策を展開していきます。



(2) 効果の検証・評価

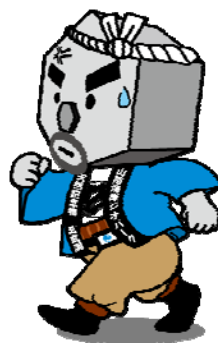
本構想の今後の具体的施策の立案や展開にあたっては、社会情勢の変化や Smart Wellness City 首長研究会での様々な研究結果、実施した施策の科学的データによる検証結果等により、事業の評価や見直しを行い、効率的かつ効果的で時勢に即した施策を推進していくこととします。



(3) 健康あふれるまち豊岡の戦略的な広報活動

健康というキーワードのもと、まちを総合的に変えることで市民の意識や行動を変え、近い将来、子どもから高齢者までのすべての世代の笑顔がまちじゅうにあふれるまちづくりを進めます。

そのためにも、各施策の内容や検証結果の戦略的な広報活動や情報開示を進め、健康あふれるまち豊岡を市民の誰もが誇りに思い、この小さな世界都市・豊岡から世界に向けて“健康あふれるまち豊岡”が発信できるよう努めていきます。



豊岡市マスコット
「玄さん」



豊岡市マスコット
「コーちゃん」



豊岡市マスコット
「オーちゃん」